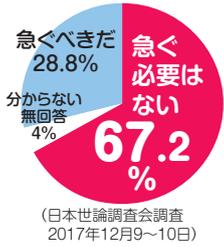


# 決めるのは、私たち

憲法を変えるかどうかを決めるのは、私たち国民=主権者です。

改憲の国会議論は…



「いま、憲法を変える必要はない」という国民の声をかたちにすることが大切です。

「安倍9条改憲NO! 全国市民アクション」が全国で憲法3000万署名を集めています。ご協力ください。憲法を生かして平和な未来をつくるために。

## 世界は動いている



「ノーモア・ヒバクシャ」の声をうけとめた世界の人々の行動が実り、2017年7月国連で核兵器禁止条約が採択されました。

(写真中央はノーベル平和賞を受賞したICANのサーロー節子さん)

(写真提供 朝日新聞社)

## 子どもの権利・教育・文化 全国センター

(子ども全国センター)

〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館5F  
 TEL 03-5211-0133 FAX 03-5211-0134  
 HP <http://kodomo.p-web.biz/>  
 Email [kodomo@kodomo.p-web.biz](mailto:kodomo@kodomo.p-web.biz)



2018.3

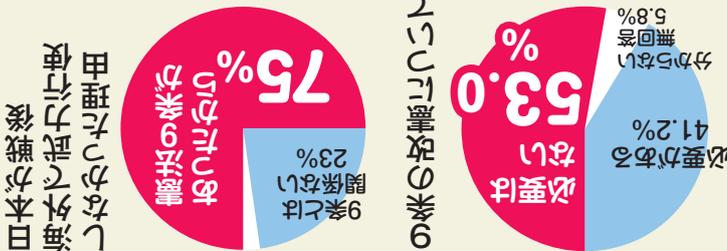
憲法9条に自衛隊を書き込んでも  
 変わらないってホント?

やっぱり  
 平和がいいね



9条によって戦争するところに

(日本世論調査会調査 2017年12月9~10日) (共同通信 2017年4月29日)



9条の改定が必要

これまで日本は、「戦争しない」「戦力を保持しない」と定めた憲法9条を守って、戦争には参加していませんでした。でも、9条に「自衛隊」が書き込まれたら、2015年の安全保障法制にもついでアメリカと一緒に海外で戦争することなどが、憲法によって認められることになってしまいます。後から書かれた条文は、前からあった条文より強い効力を持つので、「戦争放棄」や「武力の不保持」は空文化し、戦争することを前提にした憲法に変わってしまうのです。

①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。  
 ②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

### 日本国憲法第9条



9条があるから戦争しなかつたのにな...

# 戦争するための憲法に変わってしまったっていいの？

## 災害救助でがんばってきた 自衛隊員も戦場へ

「自衛隊は災害救助でがんばっているのだから、憲法に書いてあげなきゃかわいそう」という声があります。でも、憲法に書き込まれるのは、災害救助の自衛隊ではなく、海外で戦争する自衛隊です。人助けをしようと思って自衛隊員になった人も、人を殺し、殺される戦場に送られてしまうのです。

そんなことに  
なったら、  
かわいそうだよ



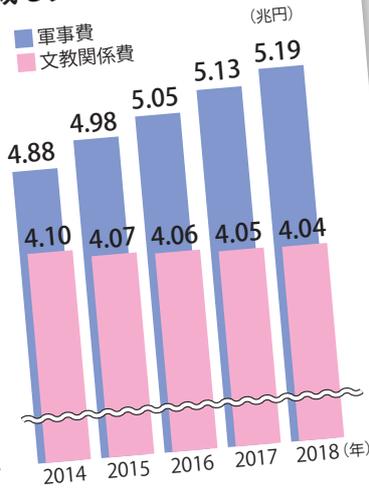
こんなはずじゃ...



## 生活のすべてが「戦争第一」に

戦争が始まってしまったら、赤ちゃんからお年寄りまで、国民全員がそれに巻き込まれてしまうことは、これまでの歴史を見てもあきらかです。戦時でなくとも、「いざ」という時のためにと軍事費が増やされ、税金が上がったり、福祉や医療、教育の予算が減らされ、すべてが「戦争第一」になってしまうのではないのでしょうか。

増え続ける軍事費と  
減る文教関係費



資料：財務省資料、一般会計ベース  
(復興特別会計上分は除く)

## そもそも「憲法」って、なに？

私たちはみんな、生まれつき自由に  
生き、幸せになる権利をもっています。

「私たちの権利を保障することが国の仕事です」と、国民が政府に約束させたものが憲法です。

だから政府には  
憲法を守る義務  
があるんだね

だとしたら、政府  
が「憲法を変える」  
って言い出すの、  
変じゃない？



日本国憲法の前文は「日本国民は」で始まり、「二度と戦争を起こさないようにするため、この憲法を定める」と書いてあります。



## 北朝鮮の危機打開は 憲法にもとづく平和外交で

北朝鮮の核・ミサイル開発は絶対に許せません。だからといって武力で脅し、競争し合っていたら、核戦争など、取り返しのつかないことになってしまいます。戦争放棄の憲法をもつ日本政府こそ、対話と平和外交の力で解決をよびかけるべきです。

9条を変えて  
武力の行使を  
容認してしま  
うのは、かえっ  
て危険だね



## 日本国憲法



憲法は私たちを守ってくれるもの

「困っている友達を助けようと思って私学助成の署名にとりこんでいた。憲法には、みんなに『教育を受ける権利』があるって書いてあると知って、その権利を守ってほしいと思った」(高校生)